

ふくたんアートニュース 2010年 盛夏号

No.28
2010年 7月26日
富山福祉短期大学 幼児教育学科
(Tel 0766-55-5567)

【制作・編集】
幼児教育学科
造形研究室 (村田 透)
E-mail: tmurata@te.urayama.ac.jp

『色紙テープでつくる 飛び出す絵』アート福祉講座(市民講座)



『色紙テープでつくる 飛び出す絵』を行ないました

日時：平成 22年 7月 19日 (月・祝日)

14:00 ~ 15:30

場所：富山福祉短期大学 造形室 参加者数：32名

この活動は、富山福祉短期大学が主催した市民講座で、「生活を豊かにするアート」「それぞれのよさ・可能性・コミュニケーションをはぐくむアート」を講座の趣旨として開催したものです。

今年度の第一回目講座は、地域の親子や施設教職員など32名が参加して、色紙テープを使って、思い思いの飛び出す絵をつくりました。参加者の皆さんは、活動のはじめに、飛び出す絵をつくるための基本的な紙テープの使い方を体験しました。



今回使った道具・材料は、色紙テープ(桃、青、緑、黄、紫、オレンジ)、ハサミ、ボンド、デコレーションパネルが主なものです。

参加者の皆さんは、基本的な紙テープの使い方として、紙テープを輪にしてから何箇所かをつまむことで、「チュリップ」「ハート」「魚」ができたり、ギザギザに折って輪にして「星」ができたり、紙テープを鉛筆に巻きつけることで「うず巻き」の形ができることを体験しました。その後、色紙テープを使って、思い思いの形をデコレーションパネルの上に表現していきました。

参加した子どもたちは、保護者の方や他の子ども達とやりとりしながら、「お花」「動物」「昆虫」「オバケ」などの具体的なものを表現したり、○△などの気に入った形を貼り付けたり、カラーモールやビーズなども貼り付けたりして表現活動を楽しみました。大人の参加者の方々も「魚」「海」「花火」「男の子・女の子」など、子ども達以上に熱中して、こだわった作品をつくっていました。

参加者の皆さんは、今回の活動にて、日常の身の周りにある素材でも、工夫の仕方で様々な表現が生まれてくることを楽しまれたようでした。

【次回のご案内】8月7日(土)10:00~11:30

『ほんやり写真をもとにくわし>のアートをつくりだそう』